

令和4年4月22日

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会会長 殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター
理 事 長 芦 立 訓

令和4年度スポーツ振興くじ助成金交付決定通知書

令和4年度スポーツ振興くじ助成金について、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号。以下「交付要綱」という。）第4条の規定により、下記のとおり交付することに決定しましたので通知します。

記

- 1 助成金の額は、19,880,000円とする。

（助成事業ごとの助成対象経費限度額及び助成金の額については別紙のとおり）

ただし、助成金の確定額は、交付要綱第13条に基づく審査等を行った上、交付すべき助成金の額を確定するものとする。

なお、助成事業の内容の変更により、助成事業に要する経費及び助成対象経費が変更された場合については、別に通知するところによるものとする。

- 2 助成事業者は、交付要綱及び関係規程の定めるところに従わなければならない。

- 3 助成金の支出等に当たっては、公正かつ効率的執行に努めること。

【本件連絡先】

独立行政法人日本スポーツ振興センター
スポーツ振興事業部支援企画課
企画・総括係 担当：西・貞野
〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35
Tel : 03-5410-9180 Fax : 03-5411-3477
E-mail : kuji-josei@jpnnsport.go.jp

交 付 決 定 額 内 訳 表

(単位：円)

助成区分 事業細目名 事業名	助成対象 経費限度額	交付決定額
将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成 タレント発掘・一貫指導育成 世界選抜育成キャンプ（フラッグフットボール）	23,488,048	18,790,000
スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ） アメリカンフットボールアカデミー	474,616	303,000
スポーツ団体スポーツ活動助成 ドーピング検査 ドーピング検査	75,300	67,000
スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ団体ガバナンス強化 ガバナンス強化事業	1,200,000	720,000
合計	25,237,964	19,880,000

令和4年度 事業計画書

【将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成】

助成事業細目	タレント発掘・一貫指導育成事業		
助成対象者名	公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会		
事業名	世界選抜育成キャンプ(フラッグフットボール)		
優先順位/申請件数	1 位 / 1 件中 (タレント発掘・一貫指導育成事業における順位を記入)		
事業実施期間	2022年4月～2023年3月		
目的及び期待される効果	<p>本事業は、国際競技力の向上を目的とする競技者育成プログラムにおいて重要な位置を占める事業である。フラッグフットボール(以降、FFという。)は、2028ロス五輪での追加種目採用を睨み、選手強化を図ることを目的とする。短期的には、2022年12月世界選手権で女子は6位入賞を果たし、2023年7月ワールドゲームズ出場権を獲得したことから、ワールドゲームズでの入賞を目指す。</p>		
前年度実績及び 当該年度見込(目標)		令和3年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記載	令和4年度見込
	延べ参加人数	0 人	1,668 人
	活動日数	0 日	34 日
	各年代の代表選手輩出数	0 人	45 人
具体的な事業の内容	事業の詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・女子は、7月開催のワールドゲームズに向け、2021FF世界選手権日本代表選手及び予備選手を集中的に育成し、最終選抜したのち派遣する。 ・若年層を海外キャンプへ継続的に派遣し「世界レベルを肌で知る」選手強のため、発掘した男女U15/U17の選手の中から4回の練習で最終選抜したのちUSA主催のFF強化キャンプに参加する。 ・ワールドゲームズ以降は次期FF世界選手権や2028ロス五輪向け、男女U15/U17を含めた日本代表選手及び予備選手合同(ラージプール)で、関東地区と関西地区で継続的に育成する。 	
	事業の第三者への委任(委託等)の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※営利法人等に請け負わせるものは、委任(委託等)には該当しません。	
	[委任がある場合の内容]		
事業と「競技者育成プログラム」等との関連	競技者育成プログラム_JAFA参照 ※申請事業の競技者育成プログラム等での位置付けが分かる該当ページのコピーを添付。		
事業の実施状況及び 実施結果並びに 助成金の使途に関する 情報の公開方法	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="radio"/>	HPで公開する
		<input type="radio"/>	広報誌・会報誌等で公開する
		<input type="radio"/>	事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する
	公表する内容 (複数選択可)	<input type="radio"/>	情報開示請求があった場合に開示する
		<input type="radio"/>	事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)
		<input type="radio"/>	事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)
	<input type="radio"/>	助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)	
備考			

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定額の算定について

助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成区分	将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成
事業細目名	タレント発掘・一貫指導育成事業
事業名	世界選抜育成キャンプ（フラッグフットボール）

令和4年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	23,488,048 円
助成対象額	18,790,000 円
評価	A
配分割合	100%
交付決定額	18,790,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和4年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定額を算出しています。

評価A：100%

評価B：80%

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和4年度 収支予算書

団 体 名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事 業 細 目 名	タレント発掘・一貫指導育成
事 業 名	世界選抜育成キャンプ（フラッグフットボール）

(収入)

(単位：円)

科 目	金 額	内 容
くじ助成金収入	18,790,000	助成割合：4/5
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	10,800,000	USA強化キャンプ参加費、18万×15名×4チーム
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	5,908,524	
合 計	35,498,524	

(支出)

(単位：円)

科 目	事業に要する経費	助 成 対 象 経 費			助成対象外経費
		助成対象 経費総額 (A)	左記のうち、助成対象 経費限度額 (B)	限度額との差 (A-B)	
諸 謝 金	768,384	534,528	534,528	0	233,856
旅 費	7,062,000	3,360,000	3,360,000	0	3,702,000
渡 航 費	15,405,120	15,405,120	15,405,120	0	0
滞 在 費	1,728,000	1,728,000	1,728,000	0	0
借 料 及 び 損 料	3,906,420	1,721,400	1,721,400	0	2,185,020
消 耗 品 費	1,008,000	0	0	0	1,008,000
ス ポ ー ツ 用 具 費	114,000	0	0	0	114,000
備 品 費	0	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	0	0	0	0	0
通 信 運 搬 費	0	0	0	0	0
委 託 費	0	0	0	0	0
賃 金	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0
雑 役 務 費	739,000	739,000	739,000	0	0
補 助 金 ・ 交 付 金	0	0	0	0	0
コ ロ ナ 対 策 経 費	0	0	0	0	0
そ の 他	4,767,600	0	0	0	4,767,600
合 計	35,498,524	23,488,048	23,488,048	0	12,010,476

C 23,488,048

経費内訳表

団体名: 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会

事業細目名: タレント発掘・一貫指導育成

事業名: 世界選抜育成キャンプ (フラグフットボール)

科目	助成対象経費 (A)		左記のうち、助成対象経費限度額 (B)		助成対象外経費	
	金額 (円)	積算内容	金額 (円)	積算内容	金額	積算内容
諸 謝 金	534,528	【U15・17合流練習】 コーチ謝金5,568円/日×3人×4日=66,816円 【USA強化キャンプ】 コーチ謝金5,568円/日×3人×3日×4チーム=200,448円 【ラージボール練習】 コーチ謝金5,568円/日×3人×16日=267,264円	534,528	【U15・17合流練習】 コーチ謝金5,568円/日×3人×4日=66,816円 【USA強化キャンプ】 コーチ謝金5,568円/日×3人×3日×4チーム=200,448円 【ラージボール練習】 コーチ謝金5,568円/日×3人×16日=267,264円	233,656	【WGに向けた練習】 コーチ謝金5,568円/日×3人×14日=233,656円
旅 費	3,360,000	【U15・17合流練習】 関東・関西 選手近距離2,000円×40人×2回×2地区=320,000円 【ラージボール練習】 関東・関西 コーチ近距離2,000円×3人×8回×1地区=48,000円 選手近距離30,000円×3人×8回×1地区=720,000円 コーチ宿泊費8,000円×3人×8回×1地区=192,000円 選手近距離2,000円×65人×8回×2地区=2,080,000円	3,360,000	【U15・17合流練習】 関東・関西 選手近距離2,000円×40人×2回×2地区=320,000円 【ラージボール練習】 関東・関西 コーチ近距離2,000円×3人×8回×1地区=48,000円 選手近距離30,000円×3人×8回×1地区=720,000円 コーチ宿泊費8,000円×3人×8回×1地区=192,000円 選手近距離2,000円×65人×8回×2地区=2,080,000円	3,702,000	【WGに向けた練習】 東西合同練習 コーチ近距離2,000円×3人×12日=72,000円 選手近距離30,000円×12人×6回=2,160,000円 選手近距離2,000円×13人×12日=312,000円 選手宿泊費8,000円×12人×6回=576,000円 関東練習 コーチ近距離2,000円×3人×3日=18,000円 選手近距離2,000円×13人×3日=78,000円 関西練習 コーチ近距離30,000円×3人×3日=270,000円 選手宿泊費8,000円×3人×3日=72,000円 選手近距離2,000円×12人×3日=72,000円 男子日本代表合同参加 選手近距離2,000円×25人×3日=150,000円
渡 航 費	15,405,120	【USA強化キャンプ】 コーチ渡航費213,960円×3人×4チーム=2,567,520円 選手渡航費213,960円×15人×4チーム=12,837,600円	15,405,120	【USA強化キャンプ】 コーチ渡航費213,960円×3人×4チーム=2,567,520円 選手渡航費213,960円×15人×4チーム=12,837,600円		
滞 在 費	1,728,000	【USA強化キャンプ】 コーチ滞在費8,000円×3名×3泊×4チーム=288,000円 選手滞在費8,000円×15人×3泊×4チーム=1,440,000円	1,728,000	【USA強化キャンプ】 コーチ滞在費8,000円×3名×3泊×4チーム=288,000円 選手滞在費8,000円×15人×3泊×4チーム=1,440,000円		
借 料 及 び 損 料	1,721,400	【練習会場費】 所沢会場使用料18,790円/時×6時間/日×10回=1,127,400円 万博会場使用料59,400円/回×10回=594,000円	1,721,400	【練習会場費】 所沢会場使用料18,790円/時×6時間/日×10回=1,127,400円 万博会場使用料59,400円/回×10回=594,000円	2,165,020	【USA強化キャンプ】 渡航時のWifi 155,000円×4チーム=660,000円 【練習会場費】 所沢会場使用料18,790円/時×6時間/日×13回=1,465,620円 万博会場使用料59,400円/回×1回=59,400円
消 耗 品 費					1,006,000	【USA強化キャンプ】 ユニホーム等 ユニホーム10,000円×18着×4チーム=720,000円 ポロシャツ4,000円×18着×4チーム=288,000円
ス ポ ー ツ 用 具 費					114,000	【USA強化キャンプ】 ボール 9,500円×3個×4チーム=114,000円
備 品 費						
印 刷 製 本 費						
通 信 運 搬 費						
委 託 費						
賞 金						
会 場 費						
雑 務 費	739,000	【振込手数料】 660円×110回=726,000円 【海外送金】 6,500円×2回=13,000円	739,000	【振込手数料】 660円×110回=726,000円 【海外送金】 6,500円×2回=13,000円		
補助金・交付金						
コ ロ ナ 対 策 経 費						
そ の 他					4,757,600	【国内練習保険】 400円/人×1425選手=570,000円 【USA強化キャンプ】 USA運営費支払い分 食事、バス、施設利用、審判報酬など 54,300円×18人×4チーム=3,909,600円 海外傷害保険 4,000円×18人×4チーム=288,000円
合 計	23,488,048		23,488,048		12,010,476	

令和4年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業(スポーツ指導者の養成・活用)			
助成対象者名	公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会			
事業名	アメリカンフットボールアカデミー			
優先順位/申請件数	1 位 / 1 件中 (スポーツ団体スポーツ活動助成における順位を記入)			
目的及び期待される効果	事業の特長		左記に該当する場合には、その理由を記入すること	
		高齢者のスポーツ活動の支援		
		障がい者のスポーツ活動の支援		
	○	ジュニアの育成・子供の体力向上	ジュニア世代への技術、知識、体づくりに講習を行うことにより、より高いレベルでの競技継続につながる。	
		参加者の健康増進		
		女性のスポーツ参加支援(育児サポート等)		
	○	競技水準の向上	安全技術を習得することで、離脱者が減少し競技水準の向上の一助となる。競技ルールの習得により競技水準の向上の一助となる。	
	地域のスポーツ環境の整備			
事業予算の確保状況	自己財源確保済			
具体的な事業の内容 (種目・期間・場所・対象者等)	〔実施事業の内容〕			
	開催期間・開催日	アメリカンフットボール(タックル)を対象とした講習は6・7月、2・3月のオフシーズンに行う。アメリカンフットボール(フラッグ)を対象とした講習は6・7月と11・12月のリーグ戦前に行う。		
	主催者	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
	共催者	なし		
	主催・共催者において、助成事業者以外の財政負担額			
	開催場所	東京、大阪、愛知、愛媛、福岡、北海道他		
	事業の内容	指導者を派遣する事業 ■加盟団体(学生連盟、社会人協会、プライベート協会)の(タックル)選手等を対象とした、安全(heads up football)、栄養、トレーニング、防具フィッティングなどの講習を行う。 ■(フラッグ)の地域リーグ戦参加(オープン参加)する選手を対象に、ルール、戦略などの講習を行う。		
	指導者の養成と派遣の両事業を実施しているか	実施していない ※ 両事業を実施する場合でも、指導者の養成と派遣を一つの事業として申請することはできません。 2事業に分けて申請してください。		
	指導者の予定派遣回数	8 回	※左の欄に数値を入力すると、右の欄は自動で割合が計算される。	
	スポーツ指導者等の平均派遣人数	2 人	スポーツ指導者等の総派遣人数	16 人
	(うち、女性指導者の平均派遣人数)	人	女性指導者割合	0.00 %
	指導者を派遣する団体数(実数)	8 団体		
	派遣する指導者が有資格者か	はい	指導者の有する資格名	日本スポーツ協会公認指導者・コーチ1および日本代表監督経験者
申請団体が有する指導者情報を関係団体と共有する仕組みが構築されているか	構築されている	指導者情報を共有する関係団体名	JAFJAに加盟する団体で主に学生8連盟、社会人協会、プライベート協会、九州フラッグ協会および、日本フラッグフットボール協会	
第三者への委任の有無	助成対象者が自ら事業経費を執行せず、実行委員会等第三者への委託金等を支出し、事業を実施するか。※業者に請負わせるものは、委任には該当しません。		<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	
	<委任先の組織について> ※「はい」の場合には以下を記入すること			
	実行委員会等委任先の組織名称			
	実行委員会等委任先への支出形態	<input type="checkbox"/> 委託金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他()		
※委任先への支出が、助成対象者の経理科目上、委託金に限らず負担金、交付金、補助金等であったとしても、経費内訳表(収支予算書)への計上は「委託費」科目としてください(会計処理の手引41ページ「⑦委託費(事務委任)」に記載されている手順で実施する必要があります)。 ※委任先の収支予算書を提出してください。				

令和4年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業(スポーツ指導者の養成・活用)		
助成対象者名	公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会		
事業名	アメリカンフットボールアカデミー		
施設の使用	助成対象者が所有または指定管理を受託する施設の使用はあるか。 ※「はい」の場合には以下を記入すること。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	自己所有する場合の施設名		
	指定管理を受託する場合の施設名		
	指定管理を受託する施設の使用料		
※助成対象者が指定管理を受託する施設の使用料を対象経費とする場合、施設使用料の扱いについて確認が取れる自治体との協定書を提出してください。 (なお、指定管理を受託予定の場合、実績報告(実施状況報告)時に、協定書を必ず提出してください。)			
情報公開	事業の実施計画の公表	事業を広報・PRするための手段 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> HPで参加者・派遣先団体募集を告知する
			<input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で参加者・派遣先団体募集を告知する
			<input type="checkbox"/> 参加者・派遣先団体募集のチラシを配布する
			<input type="checkbox"/> 特定の参加者・団体へ声をかけ、参加を呼びかける
	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> HPで公開する
			<input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開する
			<input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する
			<input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示する
	公表する内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)	
		<input type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)	
<input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)			
事業実施後に、参加者等に対する満足度調査を行うか	行う	実施方法	後日メール等で参加者へのアンケート調査予定
備考			

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定（内定）額の算定について

助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成区分	スポーツ団体スポーツ活動助成
事業細目名	スポーツ活動推進事業
事業名	アメリカンフットボールアカデミー

令和4年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	474,616 円
助成対象額	379,000 円
評価	B
配分割合	80%
交付決定（内定）額	303,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和4年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定（内定）額を算出しています。

評価A：100%

評価B：80%

評価ー：70% 申請1年目において前年度実績が乏しい団体

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和4年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ）
事業名	アメリカンフットボールアカデミー

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	303,000	助成割合：4/5
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	400,000	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	759,416	
合計	1,462,416	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額 (A)	左記のうち、助成対象経費限度額 (B)	限度額との差 (A-B)	
諸謝金	66,816	66,816	66,816	0	0
旅費	388,000	388,000	388,000	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	100,000	0	0	0	100,000
スポーツ用具費	162,000	0	0	0	162,000
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	107,800	0	0	0	107,800
通信運搬費	90,000	0	0	0	90,000
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	319,800	19,800	19,800	0	300,000
補助金・交付金	0	0	0	0	0
コロナ対策経費	0	0	0	0	0
その他	228,000	0	0	0	228,000
合計	1,462,416	474,616	474,616	0	987,800

C

474,616

経費内訳表

団体名:	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名:	スポーツ指導者の養成・活用(スポーツ)
事業名:	アメリカンフットボールアカデミー

科目	助成対象経費				助成対象外経費	
	助成対象経費(A)		左記のうち、助成対象経費限度額(B)		金額	積算内訳
金額(円)	積算内訳	金額(円)	積算内訳			
諸謝金	66,816	アカデミー:2名/回、6回 5,568円×12(人・回)=66,816円	66,816	アカデミー:2名/回、6回 5,568円×12(人・回)=66,816円		
旅費	388,000	遠距離:2名/回、5回 30,000円(地方移動)×10(人・回)= 300,000円 近距離:2名/回、2回 2,000円(近距離移動)×4(人・日)= 8,000円 宿泊:遠距離者前泊 8,000円×10(人・回)=80,000円	388,000	遠距離:2名/回、5回 30,000円(地方移動)×10(人・回)= 300,000円 近距離:2名/回、2回 2,000円(近距離移動)×4(人・日)= 8,000円 宿泊:遠距離者前泊 8,000円×10(人・回)=80,000円		
渡航費						
滞在費						
借料及び損料						
消耗品費					100,000	スポーツドリンク、テーピング
スポーツ用具費					162,000	スポーツ用具、練習用ボール 13,500円×12個
備品費						
印刷製本費					107,800	HUF資料(15ページ×8円+ホチキス2箇所20円)×1.10 @154円×700部=107,800円
通信運搬費					90,000	機材運搬15,000円×6回=90,000円
委託費						
賃金						
会議費						
雑役務費	19,800	660円(振込手数料)×30回=19,800円	19,800	660円(振込手数料)×30回=19,800円	300,000	アカデミー補助業務
補助金・交付金						
コロナ対策経費						
その他					228,000	400円(保険料)×570延べ人=228,000円
合計	474,616		474,616		987,800	

令和4年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	組織基盤強化事業(スポーツ団体ガバナンス強化事業)		
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
事業名	ガバナンス強化事業		
目的及び期待される効果	・NFとして、スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、組織統制拡充していくとともに、当該システムを構築運営し、内外から疑念の出ない模範となる組織とする。		
前年度実績及び 当該年度見込(目標)	\	令和3年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記入	令和4年度見込
	組織統治に向けた自発的な取組件数 ※コンプライアンス委員会及び内部通報制度の設置など	1 回	5 回
	研修会開催回数	0 回	2 回
	研修会参加人数	0 人	30 人
	専門家配置人数	2 人	2 人
	NFへの専門家指導・助言回数 ※統括団体のみ記入	回	回
具体的な事業の内容	<p>[ガバナンス強化に関する課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続的に、内部通報システムを運用する。 ・スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、役員選考関連の見える化、コンプライアンス関連取組の見える化を構築する。 <p>[実施事業の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本アメリカンフットボール協会(JAFA)は平成25年度に内部通報規程や倫理懲罰規程を定めるとともに、暴力・ハラスメントの有効な監視体制の構築しており、通報受け、通報の管理や調査において外部有識者として、弁護士を起用する。 ・スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、外部講師による役員向けに「ガバナンス強化研修」を2回開催する。 ・スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、「利益相反ポリシー」の策定、「役員候補選定規程」の策定と「役員候補選定委員会の設置」、「助成金交付規程」の策定する、また指導助言を受けるため外部法律専門家を策定メンバーに起用する。 		
事業の実施状況及び 実施結果並びに 助成金の用途に関する 情報の公開方法	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="radio"/>	HPで公開する
			広報誌・会報誌等で公開する
			事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する
		<input type="radio"/>	情報開示請求があった場合に開示する
	公表する内容 (複数選択可)	<input type="radio"/>	事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)
		<input type="radio"/>	事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)
<input type="radio"/>		助成金の用途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行うか	行わない	実施方法	
備考			

スポーツ振興くじ助成金に係る交付決定（内定）額の算定について

助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成区分	スポーツ団体スポーツ活動助成
事業細目名	組織基盤強化事業
事業名	ガバナンス強化事業

令和4年度スポーツ振興くじ助成事業の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	1,200,000 円
助成対象額	900,000 円
評価	B
配分割合	80%
交付決定（内定）額	720,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じて算出しています。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※評価については、『令和4年度スポーツ振興くじ助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定（内定）額を算出しています。

評価A：100%

評価B：80%

評価ー：70% 申請1年目において前年度実績が乏しい団体

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（事業終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和4年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	スポーツ団体ガバナンス強化
事業名	ガバナンス強化事業

(収入) (単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	720,000	助成割合：3/4
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	490,000	
合計	1,210,000	

(支出) (単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額 (A)	左記のうち、助成対象経費限度額 (B)	限度額との差 (A-B)	
諸謝金	0	0	0	0	0
旅費	0	0	0	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
コロナ対策経費	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0	0

C 1,200,000

経費内訳表

団体名: 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
 事業細目名: スポーツ団体ガバナンス強化
 事業名: ガバナンス強化事業

科目	助成対象経費				助成対象外経費	
	助成対象経費 (A)		左記のうち、助成対象経費限度額 (B)		金額	積算内訳
	金額 (円)	積算内訳	金額 (円)	積算内訳		
諸謝金						
旅費						
旅航費						
滞在費						
借料及び換料						
消耗品費						
スポーツ用具費						
備品費						
印刷製本費						
通信運搬費						
委託費						
貸金						
会議費						
雑役務費	1,210,000	(内部通報制度 協会外窓口委託費用) 窓口対応契約(法律事務所) @50,000円 ×12ヶ月×1.10=660,000円 (ガバナンス強化研修会 講師委託費用) 100,000円/回×2回×1.10=220,000円 (ガバナンス関連規程等 策定、指導助 言委託費用) 300,000円×1.10=330,000円	1,210,000	(内部通報制度 協会外窓口委託費用) 窓口対応契約(法律事務所) @50,000円 ×12ヶ月×1.10=660,000円 (ガバナンス強化研修会 講師委託費用) 100,000円/回×2回×1.10=220,000円 (ガバナンス関連規程等 策定、指導助 言委託費用) 300,000円×1.10=330,000円		
補助金・交付金						
コロナ対策経費						
その他						
合計	1,210,000		1,210,000		0	

令和4年度 事業計画書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	ドーピング検査推進事業(ドーピング検査事業) ※競技団体用		
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
事業名	ドーピング検査		
目的及び期待される効果	ドーピング検査を実施することで、スポーツの価値、競技の公平性、競技の健康を守ることが出来る。更に競技者がクリーンであることを証明することにより、国内・国外にアピールすることが出来る。		
具体的な事業の内容	<p>[実施事業の内容]</p> <p>アンチ・ドーピング検査対象活動</p> <p>【国内における競技大会】</p> <p>アメリカンフットボール日本選手権 プルデンシャル生命杯 第76回ライスボウル 2023年1月3日(予定)</p> <p>全日本大学選手権 第77回毎日甲子園ボウル 2022年12月18日(予定)</p> <p>【国外における主要競技大会】</p> <p>World Games 2022(フラグフットボール) 2022年7月7日～17日(予定)</p> <p>【フラグフットボール日本代表強化練習】</p> <p>4月～6月まで月に2回強化練習</p>		
事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の用途に関する情報の公開方法	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="radio"/>	HPで公開する
		<input type="checkbox"/>	広報誌・会報誌等で公開する
		<input type="checkbox"/>	事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する
		<input type="radio"/>	情報開示請求があった場合に開示する
	公表する内容 (複数選択可)	<input type="radio"/>	事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開する)
		<input type="radio"/>	事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する)
<input type="radio"/>		助成金の用途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)	
備考			

令和4年度 収支予算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
事業細目名	ドーピング検査
事業名	ドーピング検査

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内容
くじ助成金収入	67,000	助成割合：9/10
協賛金収入	0	
入場料収入	0	
参加料収入	0	
補助金・委託金等収入	0	
その他収入	0	
自己負担金	11,711	
合計	78,711	

(支出)

(単位：円)

科目	事業に要する経費	助成対象経費			助成対象外経費
		助成対象経費総額 (A)	左記のうち、助成対象経費限度額 (B)	限度額との差 (A-B)	
諸謝金	33,411	33,411	30,000	3,411	0
旅費	42,000	42,000	42,000	0	0
渡航費	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
雑役務費	3,300	3,300	3,300	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0
巡回対策経費	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	78,711	78,711	75,300	3,411	0

C 75,300

経費内訳表

団体名: 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
 事業細目名: ドーピング検査
 事業名: ドーピング検査

科目	助成対象経費				助成対象外経費	
	助成対象経費(A)		左記のうち、助成対象経費限度額(B)			
	金額(円)	積算内訳	金額(円)	積算内訳	金額	積算内訳
諸謝金	33,411	競技団体係員立会い 11,137円×3会場×1名/会場 (NF-Rep)	30,000	競技団体係員立会い 10,000円×3会場×1名/会場 (NF-Rep)	0	
旅費	42,000	競技団体係員立会い遠距離 30,000円×1名 競技団体係員立会い近距離 4,000円×1名 宿泊 8,000円×1名	42,000	競技団体係員立会い遠距離 30,000円×1名 競技団体係員立会い近距離 4,000円×1名 宿泊 8,000円×1名		
渡航費						
滞在費						
借料及び損料						
消耗品費						
スポーツ用具費						
備品費						
印刷製本費						
通信運搬費						
委託費						
賞金						
会議費						
雑役務費	3,300	振込手数料 660円×5回	3,300	振込手数料 660円×5回		
補助金・交付金						
コロナ対策経費						
その他						
合計	78,711		75,300		0	